

ことは私自身、感慨深く意義のあることと大変嬉しく思います。

今後も、スタッフ一同「継続は力なり」をモットーとし、この会に寄せられた一句一句に込められている思いを受け止め、透析治療の苦痛を少しでも和らげ、患者様お一人お一人のQOL（生活の質）の向上に繋がるような看護を目指していきます。

そして「みんなで癒会」の活動が、たくさんの人の心の癒しとなり、笑顔の輪が広がる事を強く期待します。

医療法人 偕行会長野 駒ヶ根共立クリニック

事務長 五十川 徳門